

2014 年度パラグアイ渡航報告会

2014 年 11 月 14 日 16:15～17:45

横浜国立大学中央図書館 1 階メディアホール

☆本日のタイムスケジュール

- 16:25 1、藤掛洋子教授挨拶
(横浜国立大学 都市イノベーション研究院 都市地域社会専攻長・教授、教育人間科学部兼任教授)
- 16:30 2、パラグアイ紹介ビデオ
- 16:40 3、渡航概要
渡航目的
パラグアイでの活動報告
・アスンシオン国立大学
・パラグアイの教育
・ニャンデュティ調査
・F村での活動報告
・日系社会
おわりに
- 17:10 4、活動報告ビデオ
- 17:20 5、質疑応答



○渡航目的

- ・アスンシオン国立大学での学术交流、シンポジウム
- ・現地の民芸品ニャンドゥティの市場調査
- ・農村地域でのフィールドワークの実践
- ・日系移住地の学習・日系人の交流

○グローバル・スタディーズ・ツアーとは

横浜国立大学 教育人間科学部 人間文化課程が行っているプログラムの主軸の一つで、海外の提携大学を訪れて学びを深めます。short visit を略してS Vとも呼ばれています。

○ミタイ・ミタクニャイ子ども基金

藤掛洋子先生が代表を務めるNGO団体です。主にパラグアイ農村部の子ども達に支援を行っています。私たちは、このミタイ基金の学生部、ロス・ニャンドゥティーズとしても活動しています。

ミタイ・ミタクニャイ子ども基金 HP <http://mitaimitakunai.com/>

ロス・ニャンドゥティーズ HP <http://zab-matecha45.jimdo.com/>

Twitter <https://twitter.com/IcsMatecha>

○F村について

藤掛洋子先生が協力隊時代から様々な形でかかわり続けているカアグアス県オビエド市の村です。私たちはこのF村で活動を行いました。

○社会調査技法

- ・PCM手法：開発プロジェクトの計画立案、実施、モニタリング、評価のための手法。
(参考 http://www.jica.go.jp/hiroba/menu/ngo_pcm/)
- ・KJ法：1967年に東京工業大学教授の川喜多二郎氏が発表したもので、多数の関連する情報群を分類、分析するための手法の一つ。(参考：<http://sp.e-words.jp/w/KJE6B395.html>)

○ブログ

私たちは、準備期間からローテーションでブログを書いてきました。特に渡航期間は毎日ブログを更新しています。その日に行った活動や、担当者が感じた気持ちなどを書いていきますので、お時間のある時にぜひご覧ください！

ブログ：<http://ynuparaguayteam.blog.fc2.com/>